

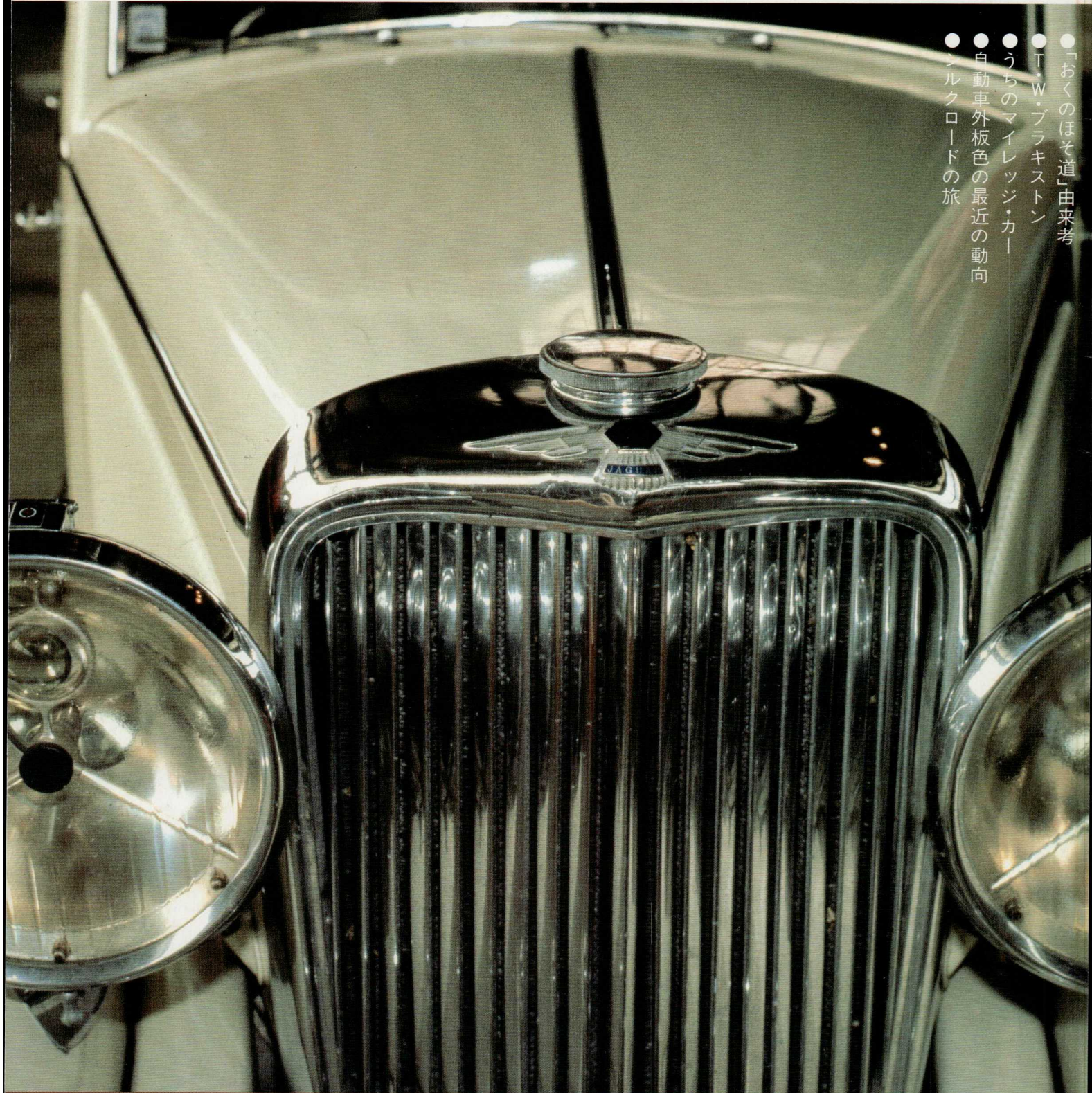
KOSHO

11

第 号

平成元年3月発行

- 「おくのほそ道」由来考
- T・W・ブラキストン
- うちのマイレッジ・カー
- 自動車外板色の最近の動向
- シルクロードの旅



自動車技術会関東支部報〈高翔〉

辰年と水烟りと停年と ● 武山斌郎

3

「おくのほそ道」由来考 ● 志村一來

7

T・W・ブラキストン ● 小田切北都

10

伊万里は昔のハイテク・セラミックス? ● 平坂重雄
(伊万里の歴史を自動車に重ねて見ると)

16

うちのマイレτζジ・カー ● 戸部省吾・桜井麻里

21

自動車外板色の最近の動向 ● 松井美智子

25

マイペースおじさん ● 佃 公彦

30

シルクロードの旅—ウルムチ・トルファン ● 高橋志郎

32

クリスタルガラスについて ● 安藤芳彦

38

カーヒーター用コアの開発と組み立て自動化 ● 平岩祥三

43

イタリアの自動車博物館訪問記 ● 樋口健治

46

支部通信

51

あとがき

54

<表紙解説>

この車はイギリスのスポーツカーの名門といわれるジャガー社がスワロー・スポーツ社時代の1937年製Sサルーンである。ジャガーを有名にしたのは2人乗りのスポーツカーSSであり、1931年のSSIに始まり、1932年のSSIIを経て、1936年のSSI00で一流のスポーツカーに成長している。サルーンとスポーツカーの区別はクロレズド・ボディとコンパチブルの違いだけであるが、ウィンドシールドを前倒しにできるイギリスのスポーツカーの特色から、写真の車はサルーンであると判明する。なおSSはスワロー・スポーツの略で、創立者のウイリアム・ライオンズが1927年にオースチン・セブンをベースにスワロー・スポーツを造ったことに由来しており、1945年にジャガーと改名する。SSサルーンはイギリスのヘリテヱジ・コレクションやオーストラリアに多いが、SSI00スポーツは世界中にあり、我が国でもトヨタ自動車博物館やマツダ・コレクションで見ることが出来る。
(樋口健治)